



## 和歌山県・紀の川市 華岡青洲講演会 「明治初期、華岡青洲を欧米に紹介したホイトニー著 『日本医学沿革史』について」

紀の川市が生んだ偉人・華岡青洲は、麻酔薬「麻沸散」を創製し、世界で初めて全身麻酔下での乳がん摘出手術に成功しました。

日本医学史において外科医療の先駆者であり、アメリカ合衆国のシカゴ市にある人類の福祉と世界の外科医学に貢献した偉人を称える「外科歴史博物館」に国際外科学会日本支部の推薦で、青洲の遺品が展示されています。

その業績を世界に知らしめたのがアメリカ合衆国の医師、ウィリス・ノートン・ホイトニーが書いた「Notes on The Medical Progress in Japan」でした。元和歌山市立博物館副館長の高橋克伸氏を講師としてお招きし、著書に基づき華岡青洲を中心とした「日本医学沿革史」についての講演会を開催します。

令和5年  
9月30日  
(土)  
13時30分から  
15時30分

**華岡青洲講演会**

「明治初期、華岡青洲を欧米に紹介した  
ホイトニー著『日本医学沿革史』について」

講師 **高橋 克伸 氏**  
(元和歌山市立博物館副館長)

場所 道の駅 青洲の里 多目的ホール  
紀の川市西野山四七三

定員 50名(申し込み不要)

※参加費無料

**華岡青洲**  
宝暦10年(1760)10月23日、現在の紀の川市西野山に生まれ、号を青洲、代々随賢の名を継承しました。  
天明2年(1782)から3年間京都でも医学を学び、文化元年(1804)、創製した麻酔薬「麻沸散」を使用し世界で初めて全身麻酔下での乳がん摘出手術に成功しました。  
青洲の医術を学ぼうと日本全国から医塾春林軒(紀の川市)と分塾の合水堂(大阪府)にあわせて約2,250人の門人が訪れました。

【問い合わせ】  
和歌山県紀の川市西大井338 紀の川市教育委員会  
生涯学習課 電話0736-79-3907  
(平日の午前8時45分から午後5時30分)

### 【講演会概要】

- 日程…令和5年9月30日(土)  
午後1時30分から3時30分
- 場所…道の駅 青洲の里 多目的ホール  
紀の川市西野山473
- 演題…「明治初期、華岡青洲を欧米に紹介したホイトニー著『日本医学沿革史』について」
- 講師…高橋 克伸 氏(元和歌山市立博物館副館長)
- 定員…50人(申し込み不要)

### 【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 教育委員会生涯学習課 担当:岩田・森原

TEL:0736-79-3907 FAX:0736-77-0917 E-MAIL:k150400-001@city.kinokawa.lg.jp

